

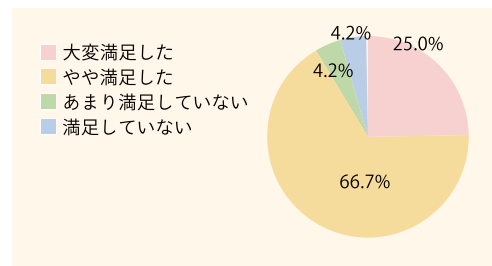
コメント

- 求職者の掘り起こしには、民間企業とのコラボレーションが効果的であること。・広告については、媒体や求人者・求職者の分析を行い、ターゲット層を決めた取組が必要であること。・求人者と求職者のミスマッチ解消には、お試し就業や人材派遣等の取組も効果的であること。
- マッチングアプリの導入事例やHPでの求人情報の紹介など本地区での取組がないものが参考になった。
- ネットワークの取り組みが参考になった。本県での導入の可能性について検討したい。
- 労働力マッチングアプリの Daywork が相当全国的に浸透している印象を強く持ちました。コロナ禍により供給サイドが多くなるにつれ、こうした結びつきのためのシステムがより必要とされることと思います。当地域も R3 年度の試験導入を予定していることから、非常に参考となる部分が多かったです。
- とちぎアグリワーク協議会設立準備会の1日バイトアプリの取組で、求人者と求職者をダイレクトにつなぐ、JA が余計な介在をしないほうがスムーズに事が進む、という現場認識も一つと思った。当県は静岡事例を手本としており、JA にマッチング機能を持つように進めているが、現場が良ければこの例もあり。しかし、当該事例地域の農家が雇用慣れしており当県と違う気もした。
- コロナ禍においても、動画の作成など、工夫して取り組んでいる事例が紹介され参考になりました。
- 10勝の daywork 使用状況が非常に参考になりました。JA が本気になれば可能性がある事が示唆されたので希望が持てました。また、秋田と同じで、最低賃金を支払えない生産者が多いということ、日当が高ければ応募者も多いという関係がわかったことは収穫です。次年度に活かしたいと思います。
- ・ネットワーク操作マニュアル動画の存在 ・アンケートの取り方
- アプリケーションでの募集などについての成果などが参考になった。
- 特にセミナー開催内容、アプリでのマッチング支援取組事例が参考になった。
- とちぎアグリワークにおけるバイトアプリの広め方、宮崎県における新たな就労モデルの構築（特に、短期就労モデル）については、本県においても臨時雇用型の労働力確保対策に重点を置いている関係から、とても参考になりました。
- 本県でも農作業を紹介する動画作成を検討しており、作成の参考になりました。また、複数地区から1日バイトアプリ「daywok」の活用事例が報告されており、新たな手法として参考になりました。
- 各取組とも、コロナ禍で苦労しつつも工夫して取り組んでみえる状況が分かります。オンライン方式が急速に広がる中で、それをうまく活用している一方で、やはり対面でない補え切れない部分も見えてきました。その補え切れない部分を、SNS の活用による情報発信、マッチングアプリの活用など、WEB や IT を導入して乗り切ってみる事例が非常に参考になりました。
- コロナ禍の中で、当初の計画通り実施できなくとも、皆さんが工夫して実施しているのが感じられた。当協議会が今後取組みたいと考えている内容に類似した内容が参考となった。
- 働き方改革について、被雇用者向けのアンケート結果を雇用者に公表して改善を促す取組を、当地域でも実施したい。
- 全国それぞれ状況が異なる中、どのような取組をされているかの情報は大変参考になります。本県で行っていない取組については、参考にさせていただき、来年度ぜひ取り入れていければと思います。
- 産業雇用安定センターとの連携強化を図る取組事例が聞けたので、同センターとの連携をアプローチしようとするきっかけになったから。
- アンケートの取り方・中身をもう少し精査して、最終年度に活かしたいと思う。
- 1日農業バイトについて、各地区でどのような議論がなされて、推進に至っている（いない）のかをもう少し詳しく知りたかった。地域毎の発表だけでなく、共通で取り組んでいる課題について、議論する場が設けられたら良いと思う。
- 各実施団体が様々な取組を実施しており、その状況と成果を聞くことは大変参考になった。
- ワンタイムマッチングアプリの操作動画や農作業動画等、取り入れたいものがあつた。

Q3

成果報告会の全体について、満足度はいかがでしたでしょうか？

Q1	人数	割合(%)
大変満足した	6	25.0%
やや満足した	16	66.7%
あまり満足していない	1	4.2%
満足していない	1	4.2%
合計	24	



コメント

- ・視察等が行えず、他地域の情報収集が困難化していたため、WEB会議形式で開催いただき、大変有り難く感じている。・グループ分けにより、報告事項の詳細を把握できたほか、検討委員との対応を十分に聞くことができ、大変参考になった。・是非次年度についても今回の形式での開催を検討してほしい。
- グループ分けにより各地区の取組内容がよくわかった。
- 報告会をグループごとに行ったことで意見交換がしやすかった。
- やはり直接顔を合わせてこそ話せる話題もあるかと思うので、コロナが落ち着いた段階でのオフライン会議を期待します。検討委員の皆様方やパソナの方々には大変なご苦勞をいただいた上でのオンライン開催だと思っておりますので、今後ともお体にお気をつけて、今後ともご指導いただけますようお願い申し上げます。
- CtoC の求人アプリ活用が有効性を発揮していることを実感。作業マニュアルにより、農業に来ることに安心感を提供していくことは重要と認識。北海道、退職自衛官への取組、まあ、考えればあるもんだと関心もった。
- グループ分けをしたことにより、おおよそ時間どおりに終えられ良かったと思います。検討委員や他地区プロジェクトからの助言等は、報告会の場では不要と感じる意見が何度かあったと思いました。
- コロナの影響で集合開催できなかったことが残念です。やはり名刺交換しなくて次の連絡が取れない事、顔を合わせないとお聞きできないことも多いので、次年度はぜひ集合で開催できる世の中になって欲しいと願うものです。懇親会の開催も期待しております。(笑)
- ・メリハリのない感じを受けた（オンラインの宿命？）が、各地域の取組内容を学べるのはよい。・三重県の取組を聞きかかった
- 報告会全体に簡して非常にスムーズに運営されたと思います
- 参加したグループごとの報告以外のグループの活動報告内容の詳細を聞くことができた、更によくなると思う。
- 来年度の事業を進めるうえで、参考となる事例が多くみられました。また、各検討委員からのアドバイスも的確でした。頂いたコメントに留意して、事業を進めたいと考えます。
- 各地区からの報告は今後の取組参考となるものでした。また、今後の進め方について、ターゲットとする年齢層による周知媒体の選定等について検討委員からアドバイスをいただいた
- 各地区の担当者レベルでの取組は、やはり非常に参考になります。引き続き、情報共有をお願いします。
- 参考になる意見を聞けたので良かった。
- 地域ごとに雇用労働力不足に対する取組みが色々聞くことが出来て大変参考になった。
- 開催場所を変更（感染者のいない・少ない地域等）してでも現地で話が出来れば良いと思う。
- 各実施団体の実施内容と検討委員のコメントを聞き、自らの団体の今後の取組の参考となった。
- グループ分けをしたことで、濃密な（厳しい指摘もある）議論になったかと思えます。